



平成30年8月9日

各位

上場会社名 東映株式会社
 代表者 代表取締役社長 多田憲之
 (コード番号 9605)
 問合せ先責任者 取締役経理部長 和田耕一
 (TEL 03-3535-4641)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成30年5月15日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

業績予想の修正について

平成31年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成30年4月1日～平成30年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	58,500	7,250	8,400	3,800	301.03
今回修正予想(B)	63,000	9,650	10,900	4,800	380.29
増減額(B-A)	4,500	2,400	2,500	1,000	
増減率(%)	7.7	33.1	29.8	26.3	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成30年3月期第2四半期)	63,007	9,467	11,804	6,119	484.76

平成31年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	115,000	13,600	16,100	7,000	554.52
今回修正予想(B)	121,800	17,200	19,700	8,800	697.20
増減額(B-A)	6,800	3,600	3,600	1,800	
増減率(%)	5.9	26.5	22.4	25.7	
(ご参考)前期実績 (平成30年3月期)	124,317	17,469	21,379	10,710	848.47

当社は、平成29年10月1日を効力発生日として、普通株式10株につき1株の割合で株式併合を行っております。これに伴い、平成30年3月期の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、1株当たり四半期(当期)純利益を算定しております。

修正の理由

第1四半期連結累計期間は、アニメ関連で、北米向け映像配信権の販売が好調に稼働したことに加え、国内外で「ドラゴンボール」シリーズのゲーム化権販売が当初の見込みを上回って好調に推移しました。第2四半期連結会計期間も、引き続き、アニメ関連のゲーム化権販売が好調に推移することが予想されること等から、第2四半期連結累計期間につきましては、前回発表予想より増収増益となる見込みです。

通期につきましては、第2四半期連結累計期間の業績予想値と今後の映画事業の不透明さに鑑み、上記予想となる見込みです。

なお、上記予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したもので、将来の業績に影響を与える不確実な要因については本資料発表日現在における予測を前提としております。実際の業績は今後の様々な要因によって予想値と異なる可能性があります。

以上